



# 仁心社中 ニュース 保護活動 のその後

助けてくれてありがとう！（写真は実際に助かった猫たちです）

## 今まで仁心社中をご利用、ご協力いただき ありがとうございました

仁心社中は横浜の藤井動物病院が中心になって立ち上げた団体で、動物の保護活動を支援することを目的に7病院が協力しています。仁心社中のサイトから通販でご購入いただくと、売り上げの5%が寄付される仕組みになっています。各病院の飼い主様にご利用いただいて、寄付金を集めていましたが、諸事情により運営が難しくなり、仁心社中のサイトを閉鎖させていただくことになりました。今までご利用、ご協力いただき、誠にありがとうございました。

**里親募集型保護猫カフェの運営協力**  
協力病院の一つであるしらさぎ動物病院で運営している里親募集型保護猫カフェ「しらさぎカフェ」に引き続き支援を行いました。今回は2016年6月以降2017年3月までの活動で必要だったフードや治療薬を仁心社中で購入し、寄付しました。この活動で去年の11頭に加え、新たに16頭の猫の命が助かりました。

ペットフード・治療薬購入金額  
¥169,373

### まだまだ減らない捨て猫たち

猫ブームは続いているようですが、まだたくさん猫が（犬も）捨てられています。捨て猫の大半は生まれたばかりの子猫たちです。しらさぎカフェが提携している「しっぽの仲間」というシェルターは茨城にあります。茨城では繁殖シーズンになると子猫が山のよ

うに捨てられます。保健所の方とシェルターの方が協力して一部の子猫を救出し、ボランティア仲間が引き取って2～3カ月になるまで育てます。毎シーズン何十匹も助けますが、それでも多くの子猫が殺処分になってしまいます。目も開かないような子猫たちは2～3時間おきに人工乳で授乳する必要があります。引き受けたボランティアさんたちが身を削って世話をします。一人で10頭も世話している人もいます。それでも乳飲み子を育てるのは難しく、死亡率が高いため、懸命な世話の甲斐なく亡くなってしまうこともしばしばあります。シェルターやボランティアさんが里親募集している子猫たちは値段がついていませんが、その裏では想像を絶する労力がかかっているかもしれないことを心に留め置いてほしいです。母猫の代わりに人間がするのは本当に大変で難しいことです。子猫を捨てる人たちは親猫の避妊去勢はせず、子猫が育たないうちに捨ててしまいます。子猫を捨てるというひどいことをする前に、どうかして親猫たちの避妊去勢手術をしてほしいものです。

### 今後の保護活動

仁心社中のサイトは閉鎖しますが、しらさぎカフェでは引き続き保護活動を行います。今年引き取った子の中には白血病ウイルス陽性の子もいました。白血病陽性の猫は平均的に1～2年しか生きられないので里

親募集ができませんでした。病気を理由に捨てられたのでしょうか。捨てられたのが信じられないほど性格の良い猫で、カフェのスタッフが引き取りました。今では犬と仲良く暮らしています。わずかな時間かもしれませんがとても幸せそうです。



このような子を殺処分に出すことは信じがたいことですが、よくあることです。捨てる前に少し貴い手を探す努力をしてほしいものです。シェルターにはこのような行き場のない猫たちがたくさんいます。難しいかもしれませんが、ペットショップで猫を買う前にこのような子たちがいることも思い出してもらえればと思います。しらさぎカフェでは現在は成猫1頭と乳飲み子3頭を保護しています。子猫はまだ無事に育つかわかりませんが、育てばすぐにもらえるでしょう。成猫（ごまちゃん）もとてもいい子なので、子猫でなく成猫をもらうという選択肢があることも知ってほしいです。しらさぎカフェでは今後も猫の保護活動と啓蒙活動を続けていきます。



ごまちゃん

仁心社中協力病院

藤井動物病院

なかまる動物病院

しらすぎ動物病院

あさか台動物病院

駅前通り動物病院

アシュア動物病院

麻の葉動物病院

